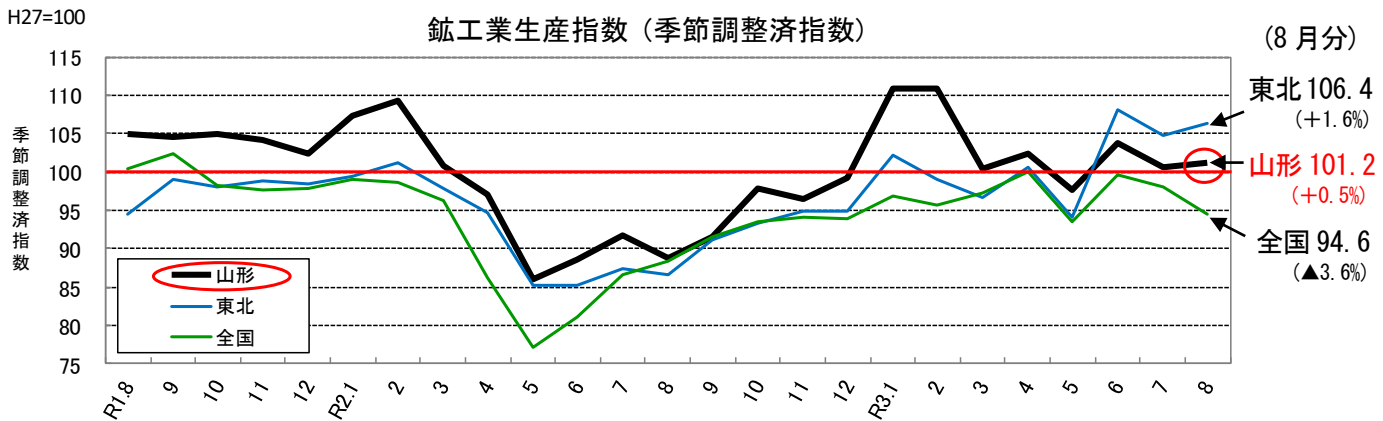


山形県鉱工業指数 令和3年8月分(速報)について

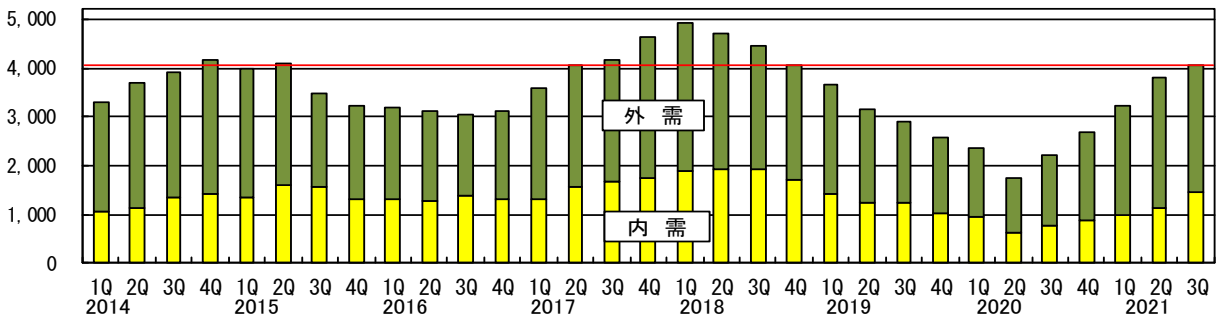
本県の令和3年8月の鉱工業生産指数(H27=100)は101.2で、前月比+0.5%と2か月ぶりの上昇となりました。これは、鉄骨や建築用部材などの金属製品の生産が増加したことなどによるものです。

なお、9月については、経済産業省の見通し(全国)で前月比+0.2%と見込まれておりますが、世界的な半導体不足やコロナ禍の余波によるサプライチェーンの混乱(海運におけるコンテナ滞留、物流コスト上昇など)の影響も懸念されますので、引き続き今後の推移を注視してまいります。



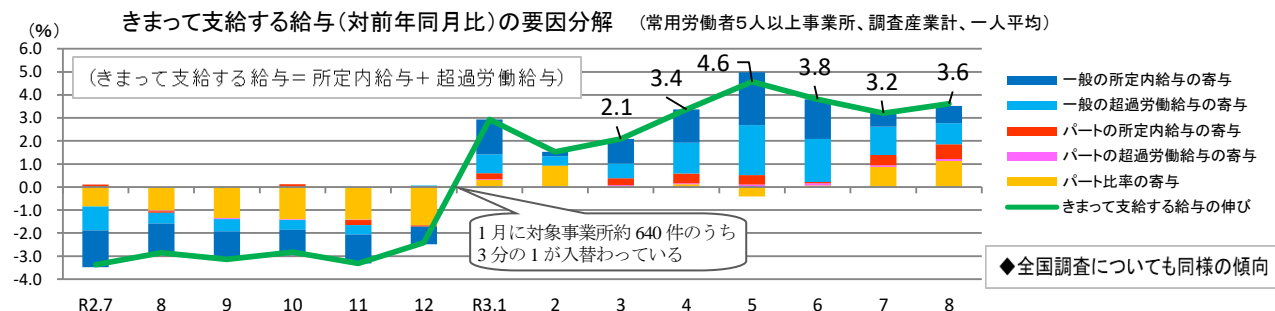
(参考)

全国 工作機械受注高(四半期計) (日本工作機械工業会調査) (単位:億円)



内需は、政府の事業再構築補助金の押し上げ効果などにより回復基調にあり、外需は、中国のほか欧米でも堅調に推移しているものの、部品・部材の逼迫や原材料価格の高騰などによる設備投資減退の影響も懸念される。

【参考】毎月勤労統計調査地方調査結果 (令和3年8月分)



常用労働者の給与額について、製造業のみならず多くの産業において対前年同月比増加となっており、引き続き堅調に推移している。